

陰陽道×オーラ×科学の最強方程式
陰陽師の末裔が明かしてくれた
【超技秘伝のオーラ護身術】

「オーラ」

吉福孔明

「念呪」

あなたのオーラ、
垂れ流しになって
いませんか？

3つのコントロール法を
体得して

〈邪気と毒のエネルギー〉から
身を守りましょう！



ヒカルランド

- ・体調がいつも優れない
- ・元気が出ない
- ・気持ち落ち込みがちで、やる気が出ない。

このような場合は

オーラが濁っている可能性が非常に高い。

オーラは見えない肉体のようなものだ。

オーラも汚れると、

そこだけ濁ったり、黒ずんだりする。

これはエネルギーが損傷しているということ、
肉体を害しているのと変わらない。



オーラを使いこなすためには

波動

波長

周波数

の3つを理解することが重要だ。

この3つを整えて、まずは自分のエネルギーをベストな状態にしよう。

↓詳しくは第1章で解説



オーラの5つのタイプ

「強」 ……もともとの力をさらに強める。

「放」 ……エネルギーの放出を得意とする。

「形」 ……イメージを現実に変える。

「操」 ……エネルギーの操作を得意とする。

「変」 ……あるものをまったく別の性質に変えてしまう。

あなたのオーラのタイプは、

どれに当てはまるだろうか？

↓詳しくは第2章で解説



風水で開運率を上げたいのなら、
運勢、運氣、運の3つを意識しよう。

運勢＋運氣×運＝あなたの開運率

あなたの開運率はどのくらいだろうか？

↓詳しくは第3章で解説



第六感……○○○○○○○○○○の源泉

第七感……○○をコントロールする能力

これらの【超感覚】を目覚めさせて、
ワクワクに満ちあふれた人生を生きよう！

↓○○部分の解答は第4章で



はじめに——オーラ護身術をマスターして、思い通りの人生を生きよう

本書を手にとってくださった読者の皆さんは「念」や「オーラ」という言葉から何を連想するだろうか？ 特殊な力を持った霊能力者？ どこか遠いところや、目には見えないスピリチュアルな次元で起きている不可思議な現象？

怪しい？ うさんくさい？ 中には特殊な能力を自在に操るアニメや漫画の主人公たちを思い浮かべる人もいるかもしれない。

では、今日からその能力が自分にも使えるとしたら、あなたの人生はどのように変わるだろうか？ オーラを強化することで身を守ったり、人々の注目を集めたりすることができたら？ オーラを読み取ることによって相手の感情を見抜き、相手の行動を変えられることができたら？ オーラを変化させて自分に必要な情報やモノを引き寄せることができたなら？

肉眼で捉えられないゆえに、多くの人は気づかずに毎日を過ごしているが、

オーラや念を使いこなすことができれば本当にたくさんの方ができる。使い方をきわめれば、テレパシーや幽体離脱みたいなことも可能となるし、自然現象を操ることもできるし、念を具現化させることで自由自在に夢をかなえることだってできる。今までは漫画など架空の世界の中でだけ可能だと思っていた現象やパワーがあなたのものになるのだ。

オーラというのは、基本的に人間はみんな持っている。読者の皆さんも静電気のバチツというあの痛みを経験したことがあると思うが、我々は微弱ながら電流のような見えないエネルギーを誰もまとが纏っている。ただ、「自分には見ることができないものだ」という思い込みや、訓練の仕方がわからないから、これを操ることができないのだ。正しい扱い方をマスターすれば、目には見えないエネルギーを使いこなすことは誰にでもできるし、自分のオーラのマネージメント方法がわかれば、人生においてさまざまな場面で役立てることができる。本書では、そんなオーラや念のさまざまな活用方法と訓練法を公開する。

吉福孔明

目次

7 はじめに——オーラ護身術をマスターして、思い通りの人生を生きよう

第1章

自分のエネルギーをベストに変えて、
オーラ護身術の使い手になろう！

18 陰陽道から学んだエネルギーの法則

22 オーラを使いこなせば何ができるの？

25 心身の不調を感じるときはオーラが濁っているとき？／自分のオーラをしっかりと守ろう！

29 虫の知らせは、オーラの異変を察知したときに起こる

31 オーラフオースを使いこなそう！

- 33 オーラは自分で作り出すことができる／どんなオーラを作るかも自由自在
- 35 オーラには色がある／本質的なオーラと今の状態を表すオーラ
- 37 オーラの波動・波長・周波数／3つの特性を理解してオーラをマネージメントしよう
- 38 波動／オーラを持つパワー。他者への影響力には波動が関係している
- 39 オーラの波長／相性や色はオーラの波長で決まる
- 42 周波数／願望実現には周波数が関わっている
- 44 自分のエネルギーの状態をベストにしよう！
- 48 波動・周波数の関係性／2つをバランスよく整えていくことが重要
- 50 波動は大きく、波長は柔軟に
- 52 毒のエネルギーから身を守る方法とは？
- 53 まとめ 自己エネルギーを整える方法

第2章 オーラ護身術の基本技をマスターしよう！

56 オーラ護身術の基本技／「留める」、「潜める」、「練る」、「発動する」

- 58 オーラフオースを使いこなすための基礎／2つのFと3つの訓練
集中力を鍛えることで良質なオーラを作り出すことができる
- 60 オーラ護身術、4つの基本技の解説：「留」、「潜」、「練」、「発」
- 64 ■「留」／オーラを留める
- 66 コラム：自分のエネルギーを高めることが、ビジネス成功の近道
- 68 ■「潜」／オーラを潜める
- 69 ■「練」／オーラを練る
- 72 コラム：自分のエネルギー量を把握するためのエクササイズ
- 73 ■「発」／5系統の発動
- 75 コラム：オーラにふたをしてみよう！
自分のオーラを見てみよう
- 76 ■オーラの見方／オーラビジョンを身につけよう
- 77 色別の特徴について
- 79 ■赤色／強化を得意とするリーダータイプ
- 80 ■オレンジ／解放・放出の能力を得意とし、主導権をとれるタイプ

- 82 ■黄色／形作ることが得意。バランスのとれたタイプ
- 84 ■緑／癒しの力と操作の力にたけるセラピスト
- 85 ■紫／変化の要素を持った芸術家気質タイプ
- 86 ■青・藍色／緑と紫の長所と短所を併せ持つ
- 87 ■白／すべての能力のメリット・デメリットを受け継いでいる
- 88 ■銀／白が輝いたときにオーラが銀になる
- 89 ■金色／宇宙を味方につけた色
- 90 国籍によってオーラも違う!?
- 92 オーラの5つのタイプ／オーラの色によって特性は違う
- 93 【強】(主なカラーは赤)
- 94 【放】(主なカラーはオレンジ)
- 96 【形】(主なカラーは黄)
- 97 【操】(主なカラーは緑)
- 99 【変】(主なカラーは紫)
- 100 オーラの特徴と自分のオーラカラーを知って自分の強みを知ろう!

オーラフオーズを使ってみよう！／雲消しと水の味を変えるエクササイズ

その①【雲を消して／増やしてみよう！】

その②【水の味を変えてみよう！】

超音波錬成理論 聞こえない音を操る

コラム…オーラフオーズで肉体の痛みを書き換える

第3章

夢をかなえるための正しい引き寄せの法則／

「運」と「呪」のエネルギーを活用して

幸運磁力を高めよう！

見えない念を誰もが使っている／言霊を変えることから始めよう

無意識は強力なエネルギー源／無意識を味方につけよう！

感情は思い通りにコントロールできる／自分と他者の感情を自由自在にコントロールする方法

相手の感情を思い通りにコントロールする方法

感情がコントロールできれば苦手上司や怖い上司ともうまくいく！

なぜ念じただけでは願望がかなわないのか？／引き寄せの法則の誤解

「質量」、「行動」、「環境」の3つがそろえば、あなたの願望は100%かなう

3つの質問であなたの未来のすべてがわかる！／あなたの人生を確実に予言する的中率100%の質問

風水で開運率を上げる／運勢（環境）・運氣（人格）・運（時の力）を意識しよう

運がいい人、運が悪い人の違い／「呪」のエネルギーが人生に及ぼす影響

宿命と「呪」のエネルギーからの解放

パワースポットと忌み地の捉え方

コラム…パワースポットでエネルギーを取り入れよう！

第4章

第六感・第七感を目覚めさせよう！／

【超感覚】を覚醒させれば、

毎日がワクワクで満ちてくる

自分の使命を見つける方法／王道と霸道の生き方の違い

第六感を目覚めさせよう／人生が楽しくなる魔法の思考法

あとがき——第八感を持って最高の人生を生きる

- 第六感を目覚めさせる方法／自分のコアを探るワーク
- モチベーションと第六感をリンクさせよう
- 第七感を使いこなせば空間を支配できる
- オーラ護身術をきわめた能力「サイキック・フォース」
- ・サイコメトリー（念写）
- ・サイコネシス
- ・瞬間波動調整
- ・エンパス（共感）
- ・自己再生、自己治癒力の強化
- ・幽体離脱
- ・テレパシー
- ・サイキックスティール

第1章

自分のエネルギーをベストに変えて、
オーラ護身術の使い手になろう！

陰陽道から学んだエネルギーの法則

冒頭でオーラは特別な能力がなくても誰でも使いこなせると述べたが、実を言うと著者である僕自身にも何か特殊な能力が備わっていたわけではない。ここで簡単に僕のことを紹介させていただきたい。

僕の家、吉福家は平安時代から続いている公家の家系で、陰陽師と親しくする中で、陰陽道の術を見て育ってきた家だったそう。

僕はその血を受け継いで生まれたわけだが、父親から陰陽の術を正式に習っていたわけではなかった。ただ時折、父が行う祈禱きとうなどを見て育ってきた。普通ではあり得ない日常が僕の中では当たり前で、だから目に見えない世界や力のことは常に身近に感じて生きてきた。

例えば叔父がガンになったときは、寿命を分ける陰陽の術を父が使っていた。

刀をお供えし結界を張って、柵さかきの葉を供え、お香を焚き、特殊な呪文を唱えるというやり方だったが、そのときに寿命を分ける術があるということを知った。また、姉のお腹に宿った赤ちゃんが危険な状態になったことがあり、父を手伝って一緒に祈禱をしたこともある。

そんな父を見て学んだことは、この世における等価交換の法則である。宇宙はバランスが保たれていて、何かを手に入れるためには、何かを犠牲にしなければいけない。例えば寿命を分ける術にしても、相手の寿命だけを伸ばすのは基本的に難しい。

ただし、等価交換にもさまざまな選択肢があって、自分のエネルギーを補強してまかなうというやり方もできるし、毒素となるものをいかに取り除くかという方法で犠牲にするものを最小限にすることもできる。つまり、何を選択し、何を犠牲にするかということをきちんと考えて、常に適切なアプローチを選択しながら、この世の真理とつき合っていかなければならないということを学んだ。

とはいえ、僕はどちらかというと靈感もなく、霊能力と呼べるものも何も持

っていなかった。ただし、不思議な現象を経験することはあって、幼い頃はこうした出来事をアニメの世界に当てはめながら、「この現象はこういうことなのかな？」と想像を膨らませることが楽しかった。だから、陰陽の術とかはあまりよくわからないまま、不思議な現象を『ドラゴンボール』とか『幽☆遊☆白書』の世界で起きていることに重ね合わせながら、子ども時代を過ごしてきた。

父のような道を歩むことは考えておらず、はじめは何をやったらいいかわからずに、ダンスが好きだったので、まずはダンサーを職業として始め、その後は整体を習って整体師になった。

そんなあるとき、整体師の仲間と高尾山へ行く途中で交通事故に遭ってしまった。そして「もうダメだ。死ぬ！」となったときに、走馬灯が見えた。その瞬間、まるで見えない力が真理だと脳にたたきつけられたかのような不思議な感覚を浴び、その日からどういうわけか、目には見えない力を扱えるようになったのだった。

ただ、はじめは確信がなかったため、いろいろな人にこの力を試させてもら

った。そういうことを繰り返し返していくうちに、僕はこの能力を確かに使えるものだと確信を持つようになった。

そんなあるとき、僕は中学時代の先生が目の前で雲を消してみせてくれた出来事を思い出した。そこで「あれも見えないエネルギーを操作していたのかな？」と思い試しにやってみると、雲を消すことができた（雲を消す技については104ページをご参照ください）。そうして、人の痛みを消すことなど、自分の能力がさまざまなことに派生していったのだが、自分だけで使っている人も多くの人を助けることはできないと気がつき、この能力をもっと体系立てて多くの人に伝えたいと思うようになった。

そして僕は量子力学や物理学を勉強し始めた。研究を重ねていくにつれて、科学と見えない力というのは本当にリンクしているということがわかって、自分なりの理論が生まれた。今ではこの理論を伝えるために錬金術道場という道場を立ち上げて、多くの人にこうした力の使い方を伝授する活動をしている。

オーラを使いこなせば何ができるの？

あるときから僕が目覚めた見えない力だが、これをどういうふうにするれば使いこなせるようになるのかを研究した結果、本書のメインテーマである「オーラ護身術」や、「オーラフォース」に行き着いた。そして、これらを指導した僕の弟子たちはさまざまな領域ですばらしい成果を発揮している。

ある女性は自分のやりたいことや夢を最短・最速でかなえている。かつての彼女はシングルマザーで、塾の先生をしながら、月収18万円ぐらいでお子さん2人を食べさせているような環境だったのだが、僕の元でオーラ護身術を学び始めて3カ月経つ頃には、自分のオーラや念の力に自信を持てるようになり、引き寄せの法則の講座を開くようになった。その結果、今までの数倍の月収を稼ぐようになった。

彼女は、人望とともに人を巻き込む力がついて、営業の仕事を始めたところ、毎月購入者がどんどん増えていき、あつというまにトップリーダーになってしまった。今では、映像マーケティングの第一人者と一緒に仕事をしたり、著名な方々とのつながりを生かして、数百人規模のセミナーを行ったり、たくさんの夢をかなえている。

彼女の場合はビジネス的な成功だが、自分の磁力をきちんと固め直すことで、願っていることが引き寄せられるという理論であるため、本書で紹介する「オーラ護身術」の効果は本当にさまざまである。人間関係がよくなったという人もいれば、健康になったという人もいるし、金運がアップしたという人もいて、必要に応じてこの能力を応用して皆さんに使っていただけたらと思う。

オーラを使うことは、特に素質がなくても、訓練次第で誰にでも身につけることができる。それは僕の弟子たちが証明してくれている。

数年前に僕の道場に入った弟子は、そこから2カ月ぐらいで海外の仕事を獲得し、今も海外で活躍している。その人は、もともと感情的でアップダウンが激しかったのだが、オーラの使いこなし方がわかったことで、エネルギーの状

態が上がリ、その結果、感情のコントロールがうまくなり、人間関係もよくなり、それにつれて仕事も順調になった。

もう1人の弟子は、不動産の営業の仕事をしていて、もともと発達障害とウツの傾向が見られたが、今では脳内がいつもスツキリとして、集中力が非常に増したと語っていた。そのおかげで、今はフリーランスの仕事をしながら月に50〜70万円くらいは確実に稼いでいるようだ。

前職のときの彼は、社内成績が毎月最下位で、上司にもキツくあたられていたが、持ち前の個性を生かせるようになってから、これまでの4倍の売り上げを出せるようになった。この理由の1つはオーラが変わり、お客様からの印象が変化したこと、もう1つ、彼の場合は、念を操作する力にたけていたため、お客様の感情をうまくコントロールできるようになったことが挙げられる。

そんな現在の彼は生き生きと営業を行い、営業が大得意とまで述べている。

今の心の状態をきちんと整え、自分のオーラや念のコントロール方法を学び、本当にしたいことができる手助けをするのが本書の目的である。目に見えないエネルギーの扱い方をマスターすれば、自分や人をより深く愛せるようになり、

人生を豊かに楽しく生きることができるのは間違いない。何となく生きづらい、自分を変えたい、もっと大きなことを成し遂げたい、心身ともに健康でありたい、そんな思いを持っている人は、本書で紹介するオーラ護身術をぜひ今日から日常生活に取り入れるようにしてみてほしい。

**心身の不調を感じるときはオーラが濁っているとき？
自分のオーラをしっかりと守ろう！**／

この頃はオーラリーディングというのにはやっているので、多少は認知されてきていると思うが、多くの人は、「オーラって何？」、「オーラって本当にあるの？」と思っていないかと思う。手をかざすとほんのり温かいとか、静電気などの存在で、皆さんも何となく目には見えないエネルギーを実感することがあるかと思うが、実は人間の肉体には、それ以上のエネルギーがあるのだ。

僕の道場では、認知できないけれども存在しているエネルギーのことを「霊」や「オーラ」、「念」という言葉で表現している。例えば放射能という言葉がない時代には、放射能の影響のことを「呪い」と言っていた。科学で放射能の存在が解き明かされた今でこそ我々は「放射能」を認知しているが、基本的に「霊」や「オーラ」や「念」というのも赤外線や放射能と同じで、肉眼では捉えられないけれども、我々に日々影響を与えている外的な力である。

人間はこうした認知できないエネルギーを纏って生きているのだが、これがいわゆる「オーラ」と呼ばれるものだ。「纏う」という言い方がわかりづらければ、自分から発せられるエネルギーの集合体と捉えていただくといいかもしれない。

とはいえ「オーラ」は目に見えないがゆえに、多くの人はずっと垂れ流しになっている。どんどん蒸発しているような状態なのだ。そうすると、例えば黒い液体が侵食してきたとしても守るものがないから、どんどん汚染されてしまう。ネガティブなエネルギーに侵食されてオーラが汚れていってしまう要因はまさにこれである。

オーラは目には見えない肉体のようなものだ。切り傷は目に見えるが、オーラは見えない。しかし、オーラも汚されると、そこだけ濁ったり、黒ずんだり、いろんな現象が起こってくる。これはエネルギーが損傷していることになってしまつて、結局、肉体を害しているのと何も変わらない。

例えば、今日は何か不調だなとか、元気が出ないというときや、なんだか最近ウツっぽいなという人は、基本的にオーラが濁されている可能性が非常に高い。自らの清らかなエネルギーが出ていけば、本当にいい色に染まっているはずなのに、毒のエネルギーを肉体に浴び続けていると、どんどん侵食されてしまう。すると、健康面も精神面も、全部悪くなっていくのだ。だから、オーラをいかにきれいな状態にしておくかということは非常に大事である。すなわち、オーラの状態を整えるだけで、おのずから心身の健康も手に入れることができるのだ。

また、オーラの扱い方がわかると、先ほど述べた蒸発現象、すなわち垂れ流し状態をなくすることができる。ヤカンにふたをすることができるようなものである。必要なときに沸騰させて、出す分だけ外に出せばいい。これができるよ



「オーラが垂れ流しになる」とは、ヤカンのふたにすき間があるような状態。エネルギーがあちこちから蒸発してしまい、悪いエネルギーも中に入ってきやすい。



ヤカンにきちんとふたをした状態であれば、適切な分だけエネルギーを使うことができる。しっかりと自分のオーラを守り、清らかなエネルギーを保つようにしよう。

うになれば、ヤカンのふたの上から黒い液体をかけられたとしても、何の問題もない。もちろん、すき間はあるが、ネガティブなエネルギーが入ってくることを最小限にし、それをはねのけることができるのだ。

虫の知らせは、オーラの異変を察知したときに起こる

霊は肉眼で捉えることのできないエネルギーだと述べたが、このエネルギーには良いエネルギーと悪いエネルギーがある。陰陽道の人たちが昔からやってきたことは、この悪いエネルギーをいかに排除するかということだった。これがいわゆる除霊であり、反対に良いエネルギーを強化するということも行っていた。

陰陽師や陰陽道と聞くと、何か特殊な呪術を扱うような人たちのように思われるかもしれないが、昔の陰陽師は今でいう国家公務員のような存在である。

彼らは暦を見て吉日を選んだり、風水で国のエネルギーを守ったりしていた。そして、その延長で、こうしたエネルギーと戦ったり、自然のエネルギーの力を取り入れたりしながら、人々の自律神経や心身の健康状態を整える専門家となっていたのである。

我々は日々、さまざまなエネルギーの影響を受けている。生き霊や守護霊もそうしたエネルギーの1つだと僕は捉えている。

生き霊というと、悪いイメージを思い浮かべる人もいると思うが、良い生き霊もあれば、悪い生き霊もあるし、例えば僕の言葉が生き霊としてあなたに残る場合もある。これは良い生き霊である。反対に誰かの邪念、あなたのことをおとし貶めようという邪気があなたにまとわりついていけばそれは、悪い生き霊、すなわち悪霊となる。

また、守護霊というと、すでに他界された方々が守ってくれていると考える人も多いが、僕のエネルギーが皆さんを守ることがあるとしたら、それも守護霊と言える。自分を守ってくれるポジティブなエネルギーはすべて守護霊なのだ。

実は虫の知らせというのも、オーラで解説することができる。例えば僕がいきなり死んでしまったら、僕の念によって影響を受けていた人のオーラに変化が現れる。今まで僕のエネルギーが乗っかっていたのに、いきなりなくなってしまうので、「あれ？」と違和感を覚えるわけだ。あるいは、「僕は死にます」という瞬間に非常に強いオーラを放出することで、そのオーラを感知することもある。

つまり、オーラに異変が起こったことによって波動が大きく変化し、その波動を感知する、それが虫の知らせの仕組みなのだ。

オーラフォースを使いこなそう！

肉体に血液が流れているように、オーラというのは我々に流れているエネルギーである。このエネルギーに「意思」を乗せた状態が「念」である。つまり